令和６年度つなげ！生物多様性高校生チャレンジシップ

「えひめの生物多様性研究発表会・交流学習会」（県内向け）実施要領

1. 目　的

人のいのちと暮らしを支えている生物多様性を保全し、その恵みを将来にわたって享受するためには、生物多様性の恩恵を受ける社会全体で生物多様性の意義を理解し、守るための行動の継続が重要であり、これまでの取組みを持続発展していくためには、次世代の担い手を確保することが不可欠である。

このため、精力的に生物多様性の研究を行う若者に脚光を当て、その活動内容を広く周知し、本県の豊かな生物多様性を次世代に繋ぐ機運醸成を図るとともに、新たな担い手を育成する。

1. 主　　催 : 愛媛県
2. 参加対象 : 県内外の高校生の団体又は個人

（研究発表会に参加する愛媛県内高校生は一泊二日（推奨））

1. イベント概要

（1）日　　時

[1日目]　令和６年８月24日（土）10：00～15：00（予定）

[2日目]　令和６年８月25日（日）11：00～17：00（予定）

（2）会　　場

[1日目]　 面河山岳博物館、面河渓

[2日目]　 いよてつ高島屋７階キャッスルルーム［オンライン開催併用］

※宿泊を伴う場合は教職員による引率が条件

（3）内　　容

[１日目：交流学習会]

・いきものコレクションアプリを利用した フィールドワーク（学芸員等による）、

・生物多様性を考えるワークショップ　等

[２日目：基調講演・研究活動発表等]

・基調講演

講師：「株式会社バイオーム　代表取締役　藤木 庄五郎　氏」

・研究活動発表

県内外高校生による研究活動発表（県外高校生はオンライン併用）

・県内高校生による生物多様性に関するパネル等展示（生物パネル・標本等の展示）

1. 募集内容等

（1）参加募集

・研究活動発表：県内６校、県外２校程度（発表者は１校生徒３名程度）

・パネル等展示：県内１０校程度

・交流学習会：３０名程度

※応募多数の場合は研究活動発表、パネル等展示は書類選考等により決定、交流学習会は

参加人数を調整いたします。

（2）研究発表・パネル等展示の内容

　　次の①～③のいずれかに該当するもの

* + - 1. 野生動植物の生態や取り巻く環境などの調査・研究
      2. 生物多様性を守るための活動
      3. 地域の自然や動植物等を見つめ直し、地域の魅力として活用・発信する活動

（3）参 加 費 : 無料 会場までの交通費及び宿泊費等は愛媛県が予算の範囲内で負担（受託事業者からの支払い）

（4）応募方法 : 応募用エントリーシートに記入し、メール又はＦＡＸで

愛媛県自然保護課に送付してください。

※宿泊を伴う場合は教職員による引率が条件

※発表会場内では、研究発表以外にパネル等の展示も行いますので

出展希望のある場合は同エントリーシートを送付ください。

（5）応募締め切り : 令和６年６月27日（木）17：00　必着

（6）研究発表方法 : プロジェクター等を使用し口頭発表

【発表時間12分＋質疑応答３分(当日)の予定】

1. 留意事項

・県内高校生は、原則会場で発表となります。

・「１日目の交流学習会」、「２日目の基調講演・研究活動発表」の両日参加、２日目

のみ参加も可能です。

・遠隔地から両日参加する場合は、２日目の日程の都合上、松山市近郊での一泊二日

を推奨します。

　　・研究活動発表校には各賞（最優秀賞、優秀賞、奨励賞）の表彰を行います。